



福井県内で麻しん（はしか）患者が確認されました

今月、県内で麻しん（はしか）患者が確認されました。県内で麻しんが確認されたのは2年連続です。風邪症状に加え、**コプリック斑**（口腔内の白い粘膜斑）、**発疹**が見られる方、**海外渡航歴**（アフリカ、アメリカ、アジア等）や国内の流行地への旅行歴がある方は麻しんを疑いましょう。



麻しんが疑われた場合の対応

- ・事前に医療機関に連絡し、受診する。
- ・受診の際は公共交通機関の利用を避ける。



詳しくは、
福井県ホームページを
ご覧ください。

出典：福井県ホームページ、厚生労働省ホームページ

麻しんは感染力が非常に強く、 手洗い、マスクのみでは予防が不十分です！

効果的な予防方法は麻しんワクチン（主に接種されているのは、麻しん風しん混合ワクチン）の接種です。

□定期接種を受けましょう。

1歳児と小学校入学前1年間の幼児は定期接種の対象です。

□母子健康手帳で2回のワクチン接種歴があるか確認しましょう。

1回の接種では免疫がつかない方もいるため **2回の接種が大切**

です。**36～56歳の方は1回接種世代**であり、免疫が十分でない可能性があります。

□**海外の流行地へ渡航を計画している方**は、接種を推奨します。

□**医療、教育、保育関係の方**は、ご自身の抗体価の有無を確認しておきましょう。抗体価が低い場合は、接種をご検討ください。

夜間の性感染症検査・相談を実施します

6月1日～6月7日は、HIV検査普及週間です。

夜間に性感染症検査・相談を実施します。

日時：**令和8年6月2日（火）17：30～19：00**

場所：**若狭健康福祉センター**（若狭保健所）

内容：相談、問診、血液検査（梅毒、HIV、肝炎）、尿検査（性器クラミジア）

※エイズ、肝炎の検査は感染のおそれのある日から

3ヶ月以上経過しないと正確な検査結果が得られません。

検査結果はおおよそ1週間後に来所にてお伝えします。



**匿名・無料
完全予約制（※切6月1日）
予約はQRコードから**

第1・3月曜日にも検査を実施しています

日時：第1・3月曜日 9：00～11：00

[発行者] 若狭健康福祉センター地域保健課

TEL:0770-52-1301 FAX:0770-52-1058 メール：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご不明な点やご意見は上記へ連絡してください。



今回は、敦賀市立看護大学
看護学生と共同で作成しました。